

日中友好新聞

府連通信

2009年8月号
 日本中国友好協会大阪府連合会
 〒530-0013
 大阪市北区
 茶屋町10-6
 阪急北ビル4階
 TEL06-6372-8131
 050-3413-6491
 FAX06-6372-8132
 郵便振替口座
 00970-5-8978
 E-mail:jcfa@j
 t8.so-net.ne.jp
 ホームページ
[http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/](http://www005.u
pp.so-net.ne.jp
/jcfaosaka/)

大阪城の八月十五日

堺戦争展で講演

八月二二日から二三日、堺平和のための戦争展が開かれ、渡辺武府連合会長が「1945年八月十五日の大阪城」をテーマに講演されました。太極拳の表演と指導、きりえ講習会を日中友好協会堺支部が実行委員会の一員として担当しました。



和の戦争展2009

ビデオ「認罪・中国戦犯管理所の六年」の上映

中国側の人道的扱いで日本人戦犯が鬼から人間へ

平和のための戦争展が八月二十日から二二日まで梅田・茶屋町・日中文化センターで、写真パネルや戦時品の展示、ビデオ「認罪・中国戦犯管理所の六年」の上映などの内容で開催しました。

日中十五年戦争の写真パネルは1931年九月「柳条湖事件」をきっかけに中国への十五年におよぶ全面侵略戦争の開始から、1945年八月十五日、日本の敗戦まで2000万人のアジア諸国民、310万人の日本国民が犠牲になるまでの期間の写真を展示しました。

人戦犯の世話をしていた中国の方々の本当の気持ちに中国側の取材でよく理解できた。「中国側の人道的な扱いを受けた日本人戦犯が鬼から人間へと変えられて行く過程がよく描かれていた」などの感想を述べられておられました。



ビデオ「認罪・中国戦犯管理所の六年」の上映を観た参加者は「当時の中国の方針や、現場で日本

中国語講座が十月から開講

庶民レベルの日中友好を目指して・・・

一衣帯水の隣国で、文化的にも永い歴史とともに深い繋がりをもつ中国は、今や超大国になりつつ躍進を続けていますが、中国をめぐっては(一)の観光客が大ぜい来日され、観るいろいろな情報が発信されてい

て、そのつど両国民の対中・対日感情が大きく左右されています。政治の流れや経済状況の

変話しかけてあげたらどうでしょう。言葉の上手、下手はともか

るでしょう。その感情から互いの交流のきっかけとなり、互いに理解を深め合うことにも広がると思います。両国の真の友好は庶民レベルの友好が基礎となつてこそ成立し、永続するものと信じます。間もなく日中友好協会の第九期中国語講座が開講します。語学の勉強となると、身構える向きもあります。先ずは庶民交流のために、二言、三言の話す中国語の練習を始めませんか、中国が一気に身近になり、庶民レベルの友好交流の始まりになるでしょう!

(中国語講師・仲根欣之助)

第89期中国語講座10月5日開講

中国人との日常会話ができることをめざしています。

会員・学生割引があります。

(週一回・二時間・6ヶ月20回受講)

受講料・44000円 二科目受講79000円

入学金・18000円

*授業の見学は無料で二科目までならOKです。

*プライベートレッスンも随時受付中です。

中国語 無料 入門レッスン

さあ！一緒に始めよう！

これから中国語を学んでみたい人のための

入門レッスンです。いちど、挑戦してみませんか。

9月29日(火) 10:00~11:30

18:30~20:00

10月3日(土) 10:00~11:30

会場：日中友好協会内(日中文化センター)

郷土の先輩齊藤隆夫を紹介 卓越した弁舌・演説力を武器に軍部の政治介入を批判

卓越した弁舌・演説力を武器 争の処理の仕方について、一時に満州事変後の私の郷土である 間半を費やして論陣をはったの出石から輩出された代議士に、 齊藤隆夫という人物がいました。 齊藤隆夫という人物がいました。 「すべての戦争は力と力との衝突である。そうした戦争観を 鏡とすれば、国際正義、道義外 氏と二人だけ」その後、行なわ

1937年七月七日、盧溝橋 交、共存共栄、世界の平和等の 果としてそれが日中全面戦争と こととは、単なる虚偽にすぎない」 となり、太平洋戦争となりました。 と、演説は軍部が主導する戦争 政策全体への批判でした。

どこかでこれを止める勢力は 齋藤の演説は拍手喝さいで終 背景を知らない人間にしか言え 合法的にされていた勢力はあつた と齋藤が所属する民政党幹部は、 三年後の1940年の帝国議 会に於いて、反軍演説・日中戦

部分の削除を要求、齋藤も議長

に一任し、議長は職権で演説の 後半部分すべてを速記録から削 除したのです。

しかし、ことはこれだけで終 わらず、民政党を離党し、日本 憲政史上初となる、議員除名と なりました。(議員除名は戦後 に除名された共産党の川上貫一 氏と二人だけ)その後、行なわ

1936年には肅軍演説・軍 部革正(肅軍)を軍部に強く要 請すると同時に議会軽視の傾き のあつた軍部への批判演説を行 なっていました。郷土の出石城 跡には顕彰碑が建てられ、生家 の近くの記念館「静思堂」にはそ の記録等が置いてあります。

(理事 平松悦雄)

盧溝橋事件七二周年行事 「活憲こそ平和の力」 変化の時代が始まった 東京で講演会開く

七月十五日盧溝橋事件七二周 年行事「過去を見つめ未来を考 える夕べ」が新宿でありました。 代が始まった」のタイトルで、 国際平和友好団体の日中友好協 会、日朝協会、平和委員会、A

ALA連帯委員会の全国・東京 の8組織の共催で、昨年も参加 しました。 自由を求めたチェコの民主化を

会の第一部では、文化行事の 語り、躍進するEUは「一人の 二胡の演奏がありました。間に 声から始まった」として、第二

次世界大戦後の西ヨーロッパの 復興をめざし戦争をなくしたい と奔走した仏外相ロベール・シュ ーマンの話。そして暮らしを守る

ためベネズエラでは赤ちゃんを 連れたお母さんが憲法の本を買 った話。また、アメリカから自立 する中南米の政治変革。9・1

1後のアメリカ議会ではイラク戦 争にただ一人反対したバーバラ・ リー議員の闘いなど憲法を活か している豊富な事例を語って きました。日本はどうすれば変

(副理事長・松尾豊プログから)

軍事費削減と格差社会の改善は 死の商人追放・「軍需産業」の転換で実現できる

最近アメリカのオバマ大統領 せん一国では何も出来ないの 合いで友好的な関係を築くこと として、核兵器廃絶を前進させた 核兵器廃絶を言い出したこの機会を利 用しながら、率先して無駄な軍

アメリカも日本もそれに中国 政策を進行してほしいものです。 現実にはお互いの大国を攻撃 できるのか?軍事に物を言わせ

て圧力をかけるなどと言う事は、 世界の国々から非難の的になる ことは有っても自国のためには 何の利益も無い事は理明のこと でしょう。 今の世界はそう甘くはありません

(常任理事 松原弥寿夫)

(編集後記) 府連通信8月号は、 日中友好協会の不再戦・平和月 間特集となりました。

悲惨な戦争を繰り返さないた めに、全国各地で七・七宣伝行 動が繰り広げられ、戦争展も七 月から全国各地で開催されてい

ます。 この夏は戦争と平和を考える 出版や、テレビ報道が相次ぎま した。オバマ大統領のプラハ演 説以来、核廃絶の世界的な世論 も大きき広がってきています。 平和の力がもっと大きく広が るような行動を展開しましょう。